

# 東海共立鋼業株式会社

## SDGsの取組

取組・活動内容	東海共立鋼業株式会社では、進化していく物流システムの自動化の促進・鉄道橋の維持管理・住宅向太陽光発電の促進の3つのカテゴリーを軸に経済成長との両立を実現します。また全社員が「やりがい」や「成長」を持てるよう、研修や福利厚生の充実を図り、自利利他の精神に基づき持続可能な地域社会の形成に貢献します。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 4, 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電架台の販売促進と関係会社と共同開発。</li> <li>公的資格取得の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年度までに太陽光発電架台を年間10000棟架台納入</li> <li>全従業員への公的資格取得費用の全額補助を継続（2030年まで）</li> </ul>
	社会 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回の健康診断の全額補助</li> <li>全社員に対し医療保険の加入補助。（入院給金・メンタルケア等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全従業員に対し100%受診を継続する（2030年まで）</li> <li>毎年1月に全従業員に対し100%更新する（2030年まで）</li> </ul>
環境 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業活動に必要な電力のすべてを再生エネルギーにする。</li> <li>工場・事務所の電灯を全てLED照明に交換・新設をし省エネルギー化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全工場を2030年までに再生エネルギー100%にする</li> <li>全工場を2025年までにLED化</li> </ul>	